

議 事

[第一号議案 令和5年度 事業報告に関する件]
令和5年度の事業は次の通り実施致しました。

1) 定時総会

日 時	令和5年6月8日(木)	15時00分～16時30分
場 所	建築会館ホール(東京都港区芝5-26-20)	
司 会	総務委員長 小谷純造	

1、定足数報告 二本柳事務局長より報告

会員総数	332名(個人会員239名、法人会員93名(社))		
出席者数	235名(出席会員 54名、議決権行使書提出会員 110名	委任状提出会員 71名)	

本日は、議事に定款の変更がありますので、定款17条の規定により本日会員数の3分の2以上の出席を要しますが、その数221名を超過しており、本日の総会は成立する旨報告があった。

2、会長挨拶 東條会長

本日は令和5年度定時総会にお集まりいただき誠にありがとうございます。

3年に亘るコロナ感染症もこの5月より感染症法の5類に位置付けられ、ようやく従前のような日常が戻ってくるものと期待しています。さて、昨年の当協会の事業活動はコロナによる様々な制約がありながらも、期初の計画に基づき実施することができました。これも会員各位の方々のご協力と御尽力によるものと思います。その活動のいくつかをご紹介します。

先ず、AACA 賞表彰事業ですが応募数は58件、その中で数々の優れた作品の中から、最優秀であるAACA 賞には南軽井沢にある「写真家のスタジオ付き住宅」が選定されました。

審査総評では、建築家が独創的な空間を提案し、さらに写真家がそれを相乗的に使いこなすという、いわば創造的な協働による素晴らしい作品である。また、審査員の米林副会長からは、設計者は「森の秩序に基づいてつくった動的な場」と表現している。シンプルで明解な建築で、森の中にうまく溶け込んでいる。内部に入り、まず気付くのは自然との一体感だ。曲面ガラスの開口部は、内と外の視角的、さらには心理的交歓が育まれる様に、小気味好い空間構成だ。「スタジオとしても住宅としても魅力的で、住む人が楽しみながら大切に作り上げてきた空間と時間を感じた。」とあります。AACA 賞に相応しい作品であり「建築・美術・工芸が一体となった総合的な芸術空間を創る」という aaca の理念を体現しているような素晴らしい作品であると思います。

このように「美しく豊かな環境、空間を創ることの価値を社会全般に発信し伝えていくこと」このことがAACA 賞表彰事業の根幹であります。

6月には第4回BOX展が開催され、多くの出展がありました。現在第5回のBOX展が、会館の1階ギャラリーで開催されています。是非ご覧いただき、作家が作品に込めた想いを感じ

っていただければと思います。このBOX展は30cm角の空間に、焼き物・ガラス・金属、刺繍・染色・皮革・紙、木など得意な素材を使い、建築・建築素材、美術、工芸、学生の方などジャンルを問わず参加・交流できる、大変ユニークな展覧会となっています。

また、その時々注目される事柄をテーマに「aacaフォーラム」の開催や、全国各地で進行している様々な特徴ある「地域の取り組み」に焦点をあて、「地域の活性化・魅力的な環境」をいかに創り出しているかなどについて「地方創生が生み出す景観」をテーマに、講演会やシンポジウムを開催しました。現在その書籍化を進めています。

次に、会員交流の取り組みとして、建物視察会のほか、新たに陣内先生のご案内による隅田川、神田川、日本橋川を巡る「船上から東京を見上げる会」、AACA賞受賞作品視察会「zozo本社」を実施しました。会員の研鑽とともに会員相互の交流を図りました。

情報文化研究委員会では、変化の激しい都市における人の営みの中で、心に残る変わらないものの一つとして「池」をテーマに現地取材やヒアリング、など1昨年より精力的な研究活動を続けています。

ただいま報告しました様に様々な事業活動が活発化してきました。しかしながら、コロナによる様々な制約が大きな要因と考えておりますが、誠に残念ながら当協会の令和4年度決算は3年続けて赤字となりました。

今年度は、これまでの経緯を踏まえ収支改善を図りながら、コロナ前のような状況に戻ることを目指し活動を進めていきたいと思っております。

昨年度より外部への発信媒体である「広報誌」「ホームページ」をよりAACAに相応しいイメージ・内容に改変し、会員の皆様・外部への情報発信を高め、会員の皆様に、より身近なものとなる様取組をすすめています。今年の秋以降順次新たなものになる予定です。

また、今年度の目標の一つとして協会が掲げている「文化的な空間創造のための「1パーセント運動」を提唱する。」という活動を前進させる取組を進めてまいります。当協会だけではなく、意を同じくするほかの団体、方々とも連携をはかりながら取り組んでいきたいと思っております。

令和5年度はコロナ感染も収束し、日常が戻ることを期待しています。当協会の各事業におきましては、この3年間に亘る経験をもとに、多くの会員の皆様が参加し交流できる活発な活動を進めていきたいと思っております。ありがとうございました。

3、議長選任

定款15条の規定により会長 東條隆郎が議長に選任され議事に入った。

4、議事録署名人の選任。

議長より議事録署名人に任ずる件、出席者の中から 重岡公二(個人会員)氏・北田幸治(法人会員・愛知株式会社)氏が議長より指名され、満場一致にて承認された。

5、議 事

議長より議案の提案説明を担当者に要請された。

第一号議案 令和4年度事業報告に関する件は和出専務理事より提案。

第二号議案 令和4年度 貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書、及び収支計算書に関する件は二本柳事務局長より提案。

令和4年度の会計及び業務について監査報告は監事を代表して山崎監事より報告議長より採決を諮ったところ、第一号・二号議案は原案通り満場一致にて承認可決された。

第三号議案 長期会費未納会員の取り扱いに関する件は二本柳事務局長より提案。令和2年から令和4年度の3年間に涉り会費未納会員3名に対し書面にて会員の継続の意思の確認をしたところ 1名の方から継続の回答があったが2名からはなかった。従って2名を退会者と扱う事を議長より採決を諮ったところ、第三号議案は満場一致にて承認可決された。

第四号議案 令和5・6年度 理事・監事選任に関する件は議長より提案。

議長より、下記の理事・監事候補者が提案され採決を諮ったところ満場一致にて可決された。

理事 岩井光男、北 典夫、清野明男、児玉 謙、芝山哲也、菅 順二、東條隆郎、中野恵美子、中村 純、中村弘子、日置 滋、堀越英嗣、松村正人、三塩達也、本 耕一、森 暢郎、山崎和子、山本茂義、米林雄一、和出知明

以上 20 名

監事 尾崎 勝、森田高年

以上 2 名

6、報 告

東條会長より「令和5年度事業計画」に報告があった。

また、令和5年度収支予算書について二本柳事務局長より報告なされた。

議長は、以上をもって本日の議事終了を宣言し議事を終了した。

7、理事・岩井副会長より閉会挨拶がなされ、通常総会は閉会した。

8、報告

令和5年度・6年度 役員紹介

同日別室にて開催された、第二回理事会に於いて互選により決定された役員、及理理・監事東條新会長から出席者に発表された。(新任以外は重任、あいうえお順)

会長(代表理事) 東條隆郎

副会長・理事 岩井光男、森 暢郎、米林雄一

専務理事 和出知明

常務理事 芝山哲也、本 耕一

理 事 清野明男、菅 順二、中野恵美子、中村弘子、日置 滋、松村正人、

山本茂義、北 典夫、児玉 謙、中村 純、堀越英嗣、三塩達也、山崎和子

監 事 尾崎 勝、森田高年

2)第33回 日本建築美術工芸協会賞 表彰式

令和5年12月13日設立記念総会にて表彰されました。

AACA賞

「石川県立図書館」

仙田満 環境デザイン研究所

川上元美 川上デザインルーム

面出薫 ライティングプランナーズ アソシエイツ

廣村正彰 廣村デザイン事務所

柳原博史 マインドスケープ

水間政典・塩津淳司 トータルメディア開発研究所

芦原義信賞

「Node Kanazawa」

奈良祐希 株式会社 EARTHEN 代表取締役

優秀賞

「八戸市美術館」

株式会社西澤徹夫建築事務所 代表取締役 西澤徹夫

PRINT AND BUILD 株式会社 代表取締役 浅子佳英

株式会社 interrobang 代表 森純平

「CORNES HOUSE」

花岡 郁哉/株式会社 竹中工務店

「お宿 Onn 中津川」

意匠設計 株式会社 成瀬・猪熊建築設計事務所 猪熊純 成瀬友梨

長谷川駿 日和拓郎 ペ・ジンヒ

構造設計 株式会社 木講堂 渡邊須美樹 伊藤次郎

設備設計 株式会社 環境エンジニアリング 成田賛久 増川智聡

奨励賞

「聖林寺観音堂」

北川・上田総合計画株式会社 代表取締役 北川典義

北川・上田総合計画株式会社 取締役 上田一樹

「tobe」

kufu 成田和弘

kufu 成田麻依

「清水建設北陸支店新社屋」

清水建設株式会社 プロジェクト設計部2部 岡崎真也

清水建設株式会社 関西支店 副支店長 堀部孝一

美術工芸賞

「末富 青久 カフェスタンド」

田中亮平 G ARCHITECTS STUDIO

北川一成 GRAPH 株式会社

特別賞

「熱田神宮 剣の宝庫草薙館くさなぎ広場」

上田徹 / 玄総合設計

入選

「Slit Park YURAKUCHO」

「VOXEL APARTMENT」

(12作品)

3) 第35回 設立記念総会

令和5年12月13日(水) 15:00~20:00 建築会館大ホールにて開催

出席者: 法人会員29名 個人会員33名 来賓報道関係5名 受賞者29名 合計96名

4) 理事会

令和5年度理事会は次の日程により6回開催された。

第一回理事会	令和5年	5月17日(水)	建築会館	会議室
第二回理事会	令和5年	6月8日(木)	建築会館	ホール
第三回理事会	令和5年	7月19日(水)	建築会館	協会事務局
第四回理事会	令和5年	10月18日(水)		〃
第五回理事会	令和6年	1月24日(水)		〃
第六回理事会	令和6年	3月27日(水)		〃

5) 企画運営会議

令和5年度企画運営会議は次の日程により11回開催された。

4月企画運営会議	令和5年	4月13日(木)	建築会館	協会事務局
5月企画運営会議	令和5年	5月11日(木)		〃
6月企画運営会議	令和5年	6月15日(木)		〃
7月企画運営会議	令和5年	7月13日(木)		〃
9月企画運営会議	令和5年	9月14日(木)		〃
10月企画運営会議	令和5年	10月12日(木)		〃
11月企画運営会議	令和5年	11月16日(木)		〃
12月企画運営会議	令和5年	12月21日(木)		〃
1月企画運営会議	令和6年	1月18日(木)		〃
2月企画運営会議	令和6年	2月15日(木)		〃
3月企画運営会議	令和6年	3月14日(木)		〃

6) 役員・委員・新入会員交流会

夏季 交流会

令和5年8月28日(月) 18:00より 田町アリスアクアガーデンにて開催

出席者 44名(法人会員16名 個人会員20名 新入会員8名)

新春 交流会

令和6年2月20日(火) 18:00より 田町アリスアクアガーデンにて開催

出席者 57名(法人会員22名 個人会員29名 新入会員6名(含学生会員1))

7) 他団体・会員活動 協会名義後援事業

i) 他団体

- ・インテリアプランナー協会 「第5回 デザインコンペティション 2023」
6月5日(月)～10月13日(金)
結果発表 2023年11月中旬
作品展及び表彰式 2023年12月中旬
- ・フェーズフリー協会 「第4回 PHASE FREE AWARD 2024」
1/17～5/31 発表7月31日
- ・R&R 建築再生展 2024 組織委員会 「R&R 建築再生展 2024」
令和6年5月1日～6月14日

ii) 会員

中野会員より

テキスタイルアート ミニアチュール8 「百花百響」

7/21～7/29 於: Gallery 5610

12/4～12/10 於: 金沢21世紀美術館

山崎会員より (2024/3 承認)

のばな画廊企画展 一期一会(工芸)

2024/4/22～4/27: のばな画廊

8) 各委員会による実施事業報告

別紙参照 (P9～11)

9) 会勢報告 (通常総会開催日)

年度	個人会員	法人会員	名誉会員	年度	個人会員	法人会員	名誉会員
設立時	143	30(無)	3	H19年	402	83(付与)	0
H 1年	336	121(無)	4	20年	371	81(付与)	0
2年	440	135(無)	4	21年	348	86(付与)	0
3年	532	164(無)	4	22年	363	73(付与)	0
4年	558	175(無)	4	23年	325	71(付与)	0
5年	594	157(無)	3	24年	296	66(付与)	0
6年	592	160(無)	3	25年	274	62(付与)	4
7年	594	169(無)	2	26年	249	66(付与)	3
8年	591	164(無)	2	27年	254	75(付与)	4
9年	597	159(無)	1	28年	265	98(付与)	4
10年	597	161(無)	1	29年	266	110(付与)	4
11年	590	159(無)	1	30年	263	109(付与)	4
12年	570	142(無)	1	R 1年	263	109(付与)	3
13年	509	122(無)	1	2年	281	112(付与)	3
14年	493	120(無)	1	3年	265	104(付与)	3
15年	498	120(無)	1	4年	245	94(付与)	5
16年	430	110(無)	0	5年	239	93(付与)	5
17年	444	110(無)	0	6年	247	89(付与)	2
18年	443	88(無)	0				

議決権: 無し or 付与

1 0) 令和5・6年度役員（理事・監事） 職業は令和5年6月末現在

(任期 令和5年6月8日より令和7年通常総会まで)

会 長 (理事)	東條隆郎	STUDIO TOJO 東條隆郎建築都市設計室	
副会長 (理事)	岩井光男	建築家	
副会長 (理事)	森 暢郎	建築家	
副会長 (理事)	米林雄一	彫刻家/東京藝術大学名誉教授	
専 務 (理事)	和出知明	株式会社 梓設計 取締役専務執行役員	
常 務 (理事)	芝山哲也	(株)ヴィジブルヴィジョン 代表取締役	
常 務 (理事)	本 耕一	オフィスMOTO	
理 事	北 典夫	鹿島建設(株) 専務執行役員	
理 事	清野明男	(株)佐藤総合計画 取締役副社長	
理 事	児玉 謙	(株)日建設計 代表取締役副社長 副社長執行役員	
		設計管理部門統括	
理 事	菅 順二	(株)竹中工務店 専務執行役員	
理 事	中野恵美子	元東京造形大学教授/織造形作家	
理 事	中村 純	(株)大林組 執行役員 設計本部副本部長	
理 事	中村弘子	ガラス作家 ケヤキスタジオ	
理 事	日置 滋	国立大学法人東京工業大学 副学長/アトリエ SH 代表	
理 事	松村正人	大成建設(株) 執行役員 設計本部長	
理 事	山本茂義	(株)久米設計 執行役員 設計本部プリンシパル	
理 事	堀越英嗣	HIDETSUGU HORIKOSHI ARCHITECT 5	
理 事	三塩達也	(株)日本設計 取締役 専務執行役員	
理 事	山崎和子	染色造形家	(計 20 名)
監 事	尾崎 勝	鹿島建設(株) 常任顧問	
監 事	森田高年	森田事務所	(計 2 名)

1 1) 令和5年度 企画運営会議・各委員会委員

(令和5年6月末現在、委員は50音順、*印は法人会員)

<企画運営会議>

東條会長、岩井副会長、米林副会長、森副会長、和出専務理事、芝山常務理事、本常務理事、尾崎監事、森田監事、可児表彰委員長、露口情報文化研究委員長、木村文化事業委員長、青木会員交流委員長、萩尾フォーラム委員長、飯田広報委員長、松本会員増強委員長、小谷総務委員長、勝山委員、二本柳事務局長

<常置委員会>

- ・表彰委員会 (協力理事 岩井光男) 委員長 可児才介、
副委員長石原智也、委員 岩井光男、岡本 賢
- ・情報文化研究委員会 (協力理事 尾崎勝) 委員長 露口典子
副委員長 高橋圭太郎*、委員 雨山智子、置鮎早智枝、大田敏彦、栗田祥弘、外野雅博、
中川一人、中島三枝子、中村仁美、藤田益一、立石博巳、七字祐介、中村弘子

- ・ 会員交流委員会 (協力理事 和出知明*) 委員長 青木 崇*
SD 松隈 章*、小見山信巳*、水野吉樹*
副委員長 白石健二*、高根喜一郎*、
委員 二本柳 敏*、村岡謙次*、山田修爾*
- ・ 文化事業委員会 (協力理事 芝山哲也、本 耕一、) 委員長 木村慶太
副委員長 島本健司*、杉山成明*、高柳登美、堀 剛*、向 利也*
委員 鈴木正義*、河村崇志*、馬 驍*、岩渕澄都*、小林 浩*、長谷川諭*、清瀬光広*、
清水望実*
コアスタッフ 鈴木敏正*、沼田健一*、渡辺陽*、立石博巳、堀田誠*
- ・ フォーラム委員会 (協力理事 日置 滋) 委員長 萩尾昌則*
副委員長 田島一宏
委員 立石博巳、中野恵美子、山崎和子、飯田郷介*、柏尾 栄、市村陽子、津野恵美子
石垣 健、齊木慶一、中村茂幸、
- ・ 広報委員会 (協力理事 岩井光男) 委員長 飯田郷介*
副委員長 田島一宏
委員 青木恵美子、勝山里美*、金原京子、竹生田 正、竹内春香、
中村弘子、森田高年、山崎和子、山下治子、吉田 誠、石田 真人
- ・ 会員増強委員会 (協力理事 芝山哲也) 委員長 松本哲弥
委員 尾崎 勝 石原智也*大草達也*東條隆郎 立石博巳 重岡公二 横村克史
大西宏治*、篠田秀樹*、森田高年、山極裕史*、渡辺 猛*、石井陽子*、遠藤貴弘*、泉雄太
- ・ 総務委員会 (協力理事 和出知明*) 委員長 小谷純造*、
副委員長 立石博巳、鈴木敏正*
委員 岩井光男、中野恵美子、森 暢郎、小谷純造*、鈴木正敏*、松本哲弥*、二本柳 敏*

<特別委員会>

- ・ 協会賞選考委員会 委員長 古谷誠章、
副委員長 可児才介、石原智也*
委員 川上喜三郎、近田玲子、東條隆郎、藤江和子、降旗千賀子、堀越英嗣、栢田洋子、宮城俊作、
米林雄一
- ・ リデザイン委員会 (協力理事 和出知明) 委員長 木村慶太
副委員長 勝山里美*、山極裕史*
委員 高橋圭太郎*、松本哲弥*、宮本正信、山崎和子

<事務局>

事務局長 二本柳 敏、事務局員 浅野井尚子、小松崎 実